

- □ 膠原病及び血液疾患
- □ 肝疾患
- □ 伝達性海綿状脳症及びその疑い並びに認知症
- □ 特定の遺伝性疾患及び当該疾患に係る家族歴
- □ ウイルス感染 (B型肝炎ウイルス(HBV)、C型肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルス (HIV)、ヒトT細胞白血病ウイルス (HTLV-1)、パルボウイルスB19)

※※細胞提供者(血液提供者)としての適格性を判断するために検査を受けていただく場合があります。

※※上記確認事項および医師の診察によって、細胞提供者としての基準を満たしていないと判断した場合、細胞提供および当該治療をお断りすることがあります。

III) リスク・副作用・他治療との比較

【採血に伴うリスク・副作用等】

- ①針を刺したときに痛みやしびれが生じることがあります。
- ②気分が悪くなったり、めまい等の症状が出る場合があります。
- ③口唇や手指のしびれ感などの症状が出る場合があります。
- ④皮下出血を起こす場合があります。

【治療に伴うリスク・副作用等】

- ①治療部位に内出血・痛み・赤み・腫れが出ることがありますが、3日～1週間で改善します。
- ②注入部位を不衛生な状態にすると感染が起こる可能性があります。
- ③加工した細胞を注入し、その細胞が活性化されるまでには時間が必要です。

治療効果は、施術後2週間目以降から3ヶ月目にわたって徐々に現れ、2年程度持続しますが、個人差があります。

④PRP治療は充填剤の治療ではありませんので、体積増加の効果が注入後すぐに現れるわけではありません。

他の治療法としてヒアルロン酸注入があります。確実な体積増加、効果の即時性を求められる方は、効果持続期間が9～12か月のヒアルロン酸注入をお勧めします。それに対し本PRP治療は効果発現に即時性はありませんが組織を再生することで体積増加が見込まれ、2年程度の持続性があり自然な仕上がりが期待できます。これらを考慮して治療を選択ください。

⑤注入は医師と状態を確認しながら進めます。細胞の増殖の過程は個人差、部位差があります。同部位への追加は3ヶ月以降となります。

他治療との比較 (ヒアルロン酸注入との比較)

	メリット	デメリット
PRP治療	<ul style="list-style-type: none"> ・組織が再生され効果は1年から2年程度持続する ・自己の血液のため副作用の心配がなく安心 ・組織が再生され肌の若返り効果がある ・小じわや目の下のクマの治療に効果あり 	<ul style="list-style-type: none"> ・内出血・痛み・赤み・腫れが3日～1週間 ・効果がわかるのは2週間以降 ・採血が必要
ヒアルロン酸注入	<ul style="list-style-type: none"> ・即時効果があり効果がわかりやすい ・採血しなくてよい 	<ul style="list-style-type: none"> ・9か月～1年程度ですべて吸収される ・アレルギーが起こる場合もある

IV) 術後の注意点

- ①治療の当日からシャワー、洗顔は可能です。治療当日のみ局所のお化粧品は避けてください。
- ②注入当日は激しい運動、サウナ、入浴は避け、飲酒も控えてください。
- ③注入後は患部を清潔にし、指示がある場合は外用剤の塗布、内服薬の服用をして下さい。注射後の紅斑、内出血などが起こることもあります。数日～1週間で自然消退します。瘢痕化した場合は長期に及ぶ場合もあります。

V) 施術費用

この再生医療治療は、医療保険適用外（自由診療）施術ですので全額自費でお支払いいただきます。
施術費は、1.6cc 88,000円（税別）となります。

VI) 術前にご理解いただきたいこと

- ①治療には効果だけでなく副作用が発症する可能性があることもご理解ください。また、予期せぬ健康被害が起こりうる場合がありますが、医師は出来得る限りの医学的対処を行います。
- ②心配、不安なことがありましたら、下記までいつでもご連絡、ご来院下さい。
担当：医療法人社団 麻布ビューティークリニック 受付
電話番号：03-6400-5511
メールアドレス：info@abcsalon.co.jp
- ③治療を受けるか拒否するかは任意で、たとえ同意をしたあとでも加工するまでは撤回することができますし、拒否または撤回によって何ら不利益を被ることはありません。
- ④医師の責による健康被害が発生した場合は、医師は無償でその治療にあたります。一方、予見できない副作用発症の場合や治療効果についての主観的な見解の相違がある場合の治療費や補償については双方協議して決定します。
- ⑤細胞提供および治療に関わる個人情報、クリニック管理者によって当院の個人情報取扱実施規程に基づき適切に管理します。

VI) 当該再生医療に用いられる細胞について

当該治療は患者様ご自身の細胞（血液）をご提供いただき、患者様ご自身の治療に用います。

- ①細胞加工物（PRP）の構成細胞：血小板
- ②細胞の提供を受ける医療機関：医療法人社団 麻布ビューティークリニック
- ③細胞の採取方法：上肢静脈（上肢から採取不能な方は下肢）より、静脈血を15mlを採血する。
- ④細胞の加工方法：採血した血液を血液分離専用容器に分注し、すみやかに遠心分離器にかける。
2回の遠心分離後、クリーンベンチ下でPRP1.5ccを採取する。

ご提供いただいた細胞は特定細胞加工施設（当院）で加工し、直ちに再生医療提供施設（当院）で治療を行います。

採取された細胞（血液）および加工した細胞（PRP）は保管せず治療後、速やかに廃棄します。

採取された細胞（血液）および加工した細胞（PRP）を研究に用いることはありません。

当該再生医療においては自身の細胞をご自身の治療で用い、治療後は直ちに廃棄するため、細胞提供者の健康、子孫に受け継がれ得る遺伝的特徴等に関する重要な知見（偶発的所見）が得られる可能性はありません。

また、採取された細胞（血液）についても、治療後直ちに廃棄するため同意を受ける時点では特定されない、将来の再生医療等への利用の可能性もありません。

細胞（血液）提供についての同意

- 当該治療の説明を受け、この書面の内容を十分に理解し、疑問点については質問し、説明を受け、納得した上で、自らの意思で細胞（自身の血液）を提供することに同意します。

- 細胞提供者となることは任意であり、細胞提供者及び代諾者は理由の有無にかかわらず拒否または撤回することができます。撤回できる期間は採血後であっても、特定細胞加工物製造工程に入る前までは可能です。

拒否または撤回によって不利な扱いを受けることや、細胞の提供を行わない場合に受けるべき利益を失うことはありません。

年 月 日

細胞提供者氏名（自筆署名）：

（本人）

細胞提供者住所：

同席者氏名（自筆署名）：

（本人との続柄）

同席者住所：

※選定した場合のみ（本人が未成年者の場合は必須です）。□へ✓をご記入下さい。

- 代諾者氏名（自筆署名）：

（本人との続柄）

代諾者住所：

細胞採取を行う医療機関名： 医療法人社団 麻布ビューティクリニック

細胞採取責任医師名：

治療についての同意

- 当該治療の説明を受け、この書面の内容を十分に理解し、疑問点については質問し、説明を受け、納得した上で、自らの意思で**治療（細胞の提供）を受けることに同意します。**
- 当該再生医療を受けることは任意であり、再生医療を受ける者及び代諾者は理由の有無にかかわらず拒否または撤回することができます。撤回できる期間は採血後であっても、特定細胞加工物製造工程に入る前までは可能です。拒否または撤回によって不利な扱いを受けることや、治療（細胞の提供）を受けない場合に受けるべき利益を失うことはありません。

年 月 日

細胞提供者氏名（自筆署名）：

（本人）

細胞提供者住所：

同席者氏名（自筆署名）：

（本人との続柄）

同席者住所：

※選定した場合のみ（本人が未成年者の場合は必須です）。□へ✓をご記入下さい。

- 代諾者氏名（自筆署名）：

（本人との続柄）

代諾者住所：_____

再生医療提供機関名： 医療法人社団 麻布ビューティークリニック _____

提供医師名： _____